

報道資料

「2012年（第3回）しあわせ回廊なら瑠璃絵」開催報告

なら瑠璃絵実行委員会

0742-30-6560

事業名称： しあわせ回廊 なら瑠璃絵

開催期間： 平成24年2月8日（水）～2月14日（火） 7日間

点灯時間： 17時30分～20時30分

開催内容：

春日大社本殿、東大寺戒壇院戒壇堂、興福寺東金堂、国宝館の夜間拝観。
三社寺をつなぐ奈良公園内（メイン会場は新公会堂中庭）におけるLEDライト等
によるあかりの演出。

奈良国立博物館の夜間開館、壁面への映像投影 等。

三社寺と国立博物館での特別講演会。（9・10・11・12日）

奈良県新公会堂、特設舞台での野外ライブ。（8・9・10・13日）

奈良県新公会堂、能楽ホールでのバレンタインプレミアムライブ（14日）
一般参加型の提灯行列。

十津川温泉の足湯設置。（8・10・11・12・14日）

奈良県南部地域復興支援物産展。（十津川村、五條市、天川村）

若草山で冬花火の打ち上げ。（14日）

高齢者、身障者優先の無料バス運行。

来場者数： 36万8千人（8日～14日の7日間）

日にち		天候	来場者数(人)
2月8日	水曜日	晴れ	30,000
2月9日	木曜日	曇り	22,000
2月10日	金曜日	曇り	41,000
2月11日	土曜日	晴れ	128,000
2月12日	日曜日	晴れ	88,000
2月13日	月曜日	雨	15,000
2月14日	火曜日	雨のち曇り	44,000
合 計			368,000

今回、第3回目となり、期間を前回同様の7日間開催いたしました。前年との来場者数比較では、3千人増の小幅なアップでしたが、前半厳しい気温の減少に見舞われたこと、後半雨の中での開催となったこと、土曜日と祝日が重なったこと等を考えますと、回を重ねるごとに知名度は上がっているものと考えます。

また、三社寺の夜間拝観へも非常に多くの方にご参拝いただきました。

これは、「春日大社、東大寺、興福寺という奈良を代表する三社寺を幻想的な光の道でつなぎ、それぞれの社寺で手を合わせて頂くことで、皆様にしあわせが訪れるよう、そしてその小さな祈りの数々が大きな平和の祈りとなって世界に届くように」という「しあわせ回廊なら瑠璃絵」の趣旨が定着しつつある結果と考えています。

初の試みとなりました、三社寺と国立博物館での特別講演会へも、各講演会ともに180～200名の方にご参加いただき、ご好評をいただきました。

近鉄奈良駅、JR奈良駅、会場内で配布いたしましたなら瑠璃絵を見学するためのガイドマップ（協賛いただいた店舗、団体へは事前配布）を約68,000枚製作、配布し、来場者への誘導もスムーズにおこなわれたものと考えます。

なら瑠璃絵のために開発した黒川本家の本葛ココア「しあわせココア」や、願いをたんざくに書いて、新公会堂中庭の冬七ツリーにかけていただく「願いの花たんざく」は、来場者の方々に大好評をいただくことができました。

今回、2回目となります来場者参加型のイベント『夜参り提灯』も、期間前から多くのお問い合わせをいただき、非常に多くの方にご参加いただきました。

ボランティアの瑠璃絵ナビゲーターからの説明にも、満足いただいている様子でした。

旅行会社や県外からの問い合わせも多く、奈良の土地勘のない方も多くおられたことを考えますと、県外からの来場者も増えているように感じます。

来年も、来場者の方々に一層喜んでいただけるよう、“おもてなし”の心を持って継続して事業を開催し、2月の奈良の魅力アップを図り、観光振興や地域振興に貢献していきたいと考えております。